

# 常任委員会報告 ~所管事務調査の決定~

3つの常任委員会では、所管する部門における市政の重要課題について理解を深め、議会としての政策提言や執行機関の監視機能の強化等を目的に、所管事務調査を実施しています。11月定例会において、新たな所管事務調査項目に選定したものは次のとおりとなります。

## 総務常任委員会

### (1) 新公会計制度等から見る市有財産の適正化について

「公共施設等の管理計画」および「新公会計制度の活用」の視点からの考察を基に、「未利用地・施設跡地の有効活用」について調査・研究を進め、市有財産の適正化について検証します。

※新公会計制度とは……「現金主義・単式簿記」によるこれまでの地方自治体の会計制度に「発生主義・複式簿記」といった企業会計の要素を取り込むことにより、資産・負債などを把握し、資産・債務の適正管理や有効活用といった、中長期的な視点に立った自治体経営の強化に資するものです。



草津市公共施設等総合管理計画(概要版)

## 文教厚生常任委員会

### (1) 健幸都市づくりについて

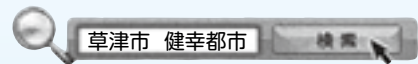
誰もが生きがいを持ち、健やかで幸せに暮らせるまちを目指す「健幸都市」の創造に向けた取り組みに関して、地域と個人の健幸づくりを中心に調査・研究を行います。



健幸都市くさつキックオフシンポジウムの様子

「健幸都市」および「健幸都市宣言」の

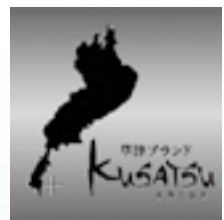
詳しい内容は草津市ホームページをご覧ください。



## 産業建設常任委員会

### (1) 農業振興と草津ブランドについて

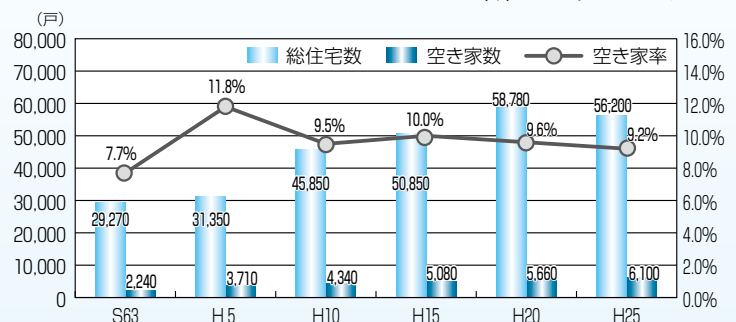
本市が抱える農業課題の分析や対策に向けて調査を行うとともに、本市の魅力を活かした草津ブランドの発掘や磨き上げに向けた調査・研究を行います。



草津ブランドロゴマーク

### (2) 空き家対策について

本市における空き家率は全国平均と比べて低いものの、いずれ訪れる人口減少局面においては深刻な課題となることから、現状の分析や対策等について調査・研究を行います。



本市の総住宅数、空き家数および空き家率の推移

出典：住宅・土地統計調査（総務省統計局）